

がん終末期患者に生じた褥瘡発生状況と患者背景に関する実態調査

1. 研究の対象

本研究は、以下のすべてを満たす患者さんを対象としています。

- 1)褥瘡発生時の年齢が18歳以上の方
- 2)2022年4月～2025年3月の期間に、国立がん研究センター東病院で入院後に新たに褥瘡が発生した方
- 3)当院で発生した褥瘡が治癒しない状態で死亡退院された方
- 4)がんに対する積極的な治療を行わず、症状を和らげる治療を受けられていた方

2. 研究目的・方法

研究目的：

診療録を用いて、がん終末期患者さんに生じた褥瘡発生の状況と患者背景について、実態を明らかにすることです。

「褥瘡」とは、寝たきりなどによって、体重で圧迫されている場所の血流が悪くなったり滞ること、皮膚の一部が赤い色味をおびたり、ただれたり、傷ができてしまうことです。一般的に「床ずれ」ともいわれています。

研究方法：

研究対象者の診療録から褥瘡発生状況や治療歴などの診療情報を抽出し、解析を行います。

研究実施期間：

研究許可日～2027年3月31日

3. 研究に用いる情報の種類

- 1)患者基本情報：
年齢、性別、BMI、疾患、既往歴、等
- 2)褥瘡に関する情報：
褥瘡発生日、褥瘡部位、発生時深達度、最終深達度、等
- 3)入院に関する情報：
診療科、入院目的、入院日、退院日、褥瘡発生までの日数、等
- 4)褥瘡発生時の患者の状態：
日常生活の自立度、自力体動、栄養状態、湿潤、浮腫、麻薬・鎮痛薬の使用、等

4. 情報の授受

本研究は単機関研究であり、他研究機関（委託機関を除く）へ情報の提供は行いません。

5. 研究組織・研究責任者

研究機関

研究機関名	所属	研究者氏名
国立がん研究センター	看護部	信坂佳美（研究責任者）
		中島美文
		北脇なつき
		佐藤朋子
		鈴木早紀
		松永崇
		平野勇太

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

情報が研究に用いられることについて研究対象者の代理人の方（研究対象者の家族または関係者）にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 信坂 佳美

国立がん研究センター東病院 看護部

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

TEL：04-7133-1111（代表）